

新年明けましておめでとうございます！

新バイパス計画、鋭意進めています！！



みなさん、去年は二ノ瀬バイパスに関する現地調査にご理解、ご協力賜り、また、事業説明会等に足を運んでいただきまして、誠にありがとうございました！

本年におきましても、引き続き鋭意、現地調査、道路設計業務を進めていく予定ですので、今後とも、二ノ瀬バイパス事業をよろしくお願いいたします！

二ノ瀬バイパス

かわら版

其の三

トンネル位置は大筋で了承

貴船口付近は、再検討が必要

説明会の後、地域の住民の方からの要請を受けて開催したものです。私たちの説明は、ほぼ第1回事業説明会と同様の内容で進め、みなさんからは、2回目ということもあり、より具体的なお意見、ご質問をいただきました。

質疑応答については、次面に抜粋したものを掲載していますが、トンネルのルートとしては、特に反対される意見も無く、大筋でみなさん賛成して下さっていると認識しました。

平成18年11月8日(水)、鞍馬公民館にて、鞍馬学区にお住まいの方を対象とした説明会を行いました。今回の説明会は、9月の第1回事業



鞍馬公民館にて

鞍馬学区対象の説明会

いただいたご意見としては、トンネルを北側

に抜けてから、貴船口付近のバイパスルートの取り方、その利便性等について、再検討を望まれるものが多かったように思います。

説明会にお越しくくださった皆様には、お疲れのところ、貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。私たちは、計画段階から今回のような説明会を開催することによって、見解の相違やこれによる手戻りを最小限にでき、また、そのような過程を経て、はじめて地域のみなさんに本当に喜ばれる道づくりができると考えています。

今回は、貴船口付近についてご説明します。

鞍馬小学校前の現道路



説明会でのご意見、ご質問

鞍馬学区の説明会では、貴船口付近の道路計画や使い勝手について、ご意見、ご質問が多く寄せられました。

Q1. 『貴船へのアクセスが良くなるという説明が何度も出てくるが、鞍馬へのメリットは？』

A1. 貴船へのアクセスはルート選定におけるチェックポイントのひとつです。二ノ瀬バイパスは鞍馬、貴船双方のアクセスを考慮しています。

Q2. 『事業者推奨ルートで梶取橋を渡るルートになっているが、鞍馬へのメリットはないと思う。もう少し工夫すれば、小学校前の現道路を利用できるのではないかと？消防出張所の移転の必要もなくなり、コストが少なくて済むのではないかと？調査や検討は多少費用が増加してもじっくりやるべきだ。』

A2. 前回の事業説明会でもご説明しましたが、事業者推奨ルートは、道路構造の基準を守り、コストをおさえたいルートです。しかし、最終決定ではありませんのでいろんなご意見を聞かせていただき、さらに検討したいと考えています。

Q3. 『梶取橋を渡るルートは、貴船口付近の利便性が悪くなる。』

Q4. 『貴船口が混雑するのではないかと？』

Q5. 『貴船の駐車場が広くなればいいが、第二の駐車場が貴船口なので道路にするのは良くない。』（貴船口駅前が狭小なので、梶取橋付近が実質的な乗降スペースとして利用されている。）

A3～5. 慎重に判断することが必要と考えられます。

貴船口と鞍馬寺付近におきまして、交通の利用実態調査を行いました。（下記参照）

貴船口付近は地形的な条件がかなり厳しい状況ですが、設計の諸条件も吟味の上、再度検討を行います。

Q6. 『鞍馬二ノ瀬町での水文調査（井戸調査）は、いつ行うのか？』

A6. 年明けの早い時期に、鞍馬川の東側について、全井戸の聞き取り調査をさせていただきます。

貴船・鞍馬交通実態調査

これまでの2回の説明会を行ってきたなかで、貴船口付近については、みなさんが限られた平地と梶取橋や現道路を有効利用されており、それが二ノ瀬バイパス事業により、今より使い勝手が悪くなるのでは？と心配されていることを再認識しました。

そこで、現在の道路の使われ方を把握するために、紅葉シーズンの観光客が多い日に、貴船口付近、鞍馬寺前の交通の利用実態を調査しました。

同様の調査は、貴船方面への乗用車が最も多いと考えられる夏にも実施する予定で、バイパス計画の検討資料にしたいと考えております。

調査日時：平成18年11月25日（土）（AM9:30～PM4:30）

調査内容：

- ・交通量調査（梶取橋付近の自動車等自転車，歩行者数）
- ・乗降者調査（叡電貴船口駅，マイクロバス等）
- ・ビデオ撮影（貴船口，鞍馬寺前）

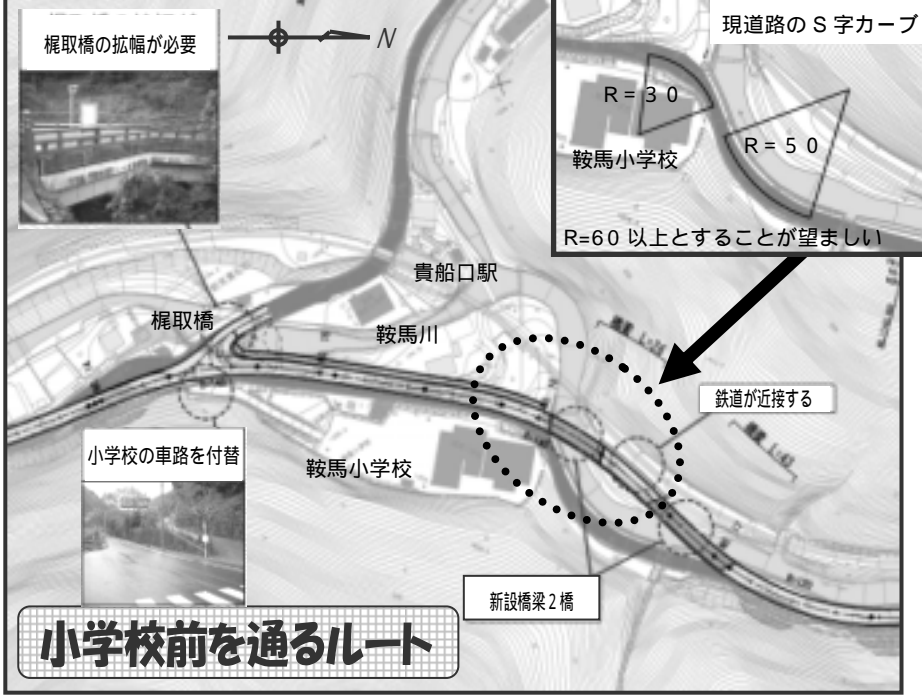
観光シーズンには、駐車場入庫待ちの車列ができることも・・・



貴船口付近について

梶取橋を渡る事業者推奨ルートに対して、小学校前の現道路を通るルートにできないか？という意見が寄せられています。ここでは、これまでの選定経過を説明いたします。

トンネルを北側に抜けると、梶取橋が見え、鞍馬、貴船の分岐点に差し掛かります。このあたりは、貴船口駅、小学校、消防出張所など公共施設が集まり、二ノ瀬、貴船、鞍馬地域の中心地とも言え、中央には鞍馬川が流れ、急峻な山に囲まれた非常に厳しい地形条件でもあります。



小学校前を通るルート



鞍馬小学校北側のS字カーブ

バイパスを計画するにあたり、当初私たちは自然改変を極力抑えるために、小学校前の現道路を拡幅整備する案を検討しました。上の図をご覧ください。現道路幅が狭いために、梶取橋、小学校のいずれも大規模な改修が必要になり、また、小学校の直ぐ北側がきついS字カーブなので、基準を守るために新しい橋を2つ設置することになります。工事の面では、現道路の改良と橋の設置のために、長期間の交通への影響が発生します。

一方、現道路を通るルートの対案として検討したものが右の図です。小学校前の現道路を通らず梶取橋を渡るルートですが、この案は消防出張所の移転が避けられません。それと引き換えに、梶取橋、小学校を触らずに済み、必要な橋も1つ減るので、トータルのコストが抑えられます。工事の面では新しい橋と現道路が離隔を持っていますので、交通への影響は少ないと考えられます。

上記の2つの案を総合的に評価し、より優れている案として、梶取橋を渡るルートを選定し、事業者推奨ルートとしてみなさんにご説明いたしました。



鞍馬小学校の歩道橋から望む



小学校前の道路を迂回するルート

事業者推奨ルートに対しては、利便性、コストを疑問視する意見の他、貴船側に渡ることにより気持ちの上で整理できないという意見や、愛着のある小学校前の道を通りたいという意見もありました。この付近については、再度検討し、みなさんにご納得いただけるよう進めたいと考えております。

平成18年度の二ノ瀬バイパス 業務委託・現地調査予定です。

最新情報！ 掲示板

発注済み業務

- (主)京都広河原美山線(二ノ瀬バイパス)道路予備設計等業務委託
・委託業者：パシフィックコンサルタンツ(株)
- (主)京都広河原美山線(二ノ瀬バイパス)路線測量業務委託
・委託業者：サンスイコンサルタント(株)
- (主)京都広河原美山線(二ノ瀬バイパス)地質調査業務委託
・委託業者：(株)キンキ地質センター

発注予定業務

- (主)京都広河原美山線(二ノ瀬バイパス)水文調査業務委託
- (主)京都広河原美山線(二ノ瀬バイパス)道路予備設計(B)等業務委託



今後の現地調査予定

- 測量業務：昨年より実施中です。年明けから継続して作業を行います。
- 地質調査（弾性波探査）：平成19年1月に実施予定。
- 地質調査（ボーリング調査）：平成19年1月から実施予定。
- 水文調査（井戸，沢，水質調査等）：平成19年2月から実施予定。

二ノ瀬地域における井戸調査は、昨年中に実施とお知らせしていましたが、井戸をお持ちの方が相当数にのぼる事が判明したため、仕切り直しをし、本年2月からの水文調査業務により実施することとなりました。関係する皆様にはお詫びを申し上げます。

ご意見、ご質問はこちらまで

『二ノ瀬バイパスかわら版』（其の三）では、主に現在検討している課題についてお知らせいたしました。ご意見、ご質問がありましたら、下記までどしどしお寄せください！！

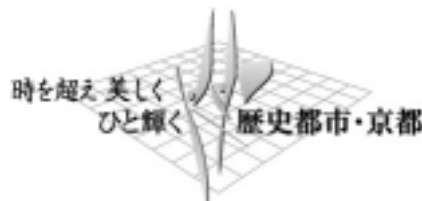
ご意見、ご質問のお寄せ先

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地

京都市建設局道路部道路建設課

工事第一係 岸本，清水

電話番号：075-222-3580 FAX：075-213-0241



京都市建設局道路部道路建設課

ホームページ：http://www.city.kyoto.jp/kensetu/douken/index.html

同じです あなたとわたしの 大切さ
平成19年 1月 京都市印刷物第184425号